令和6年度第3回学校運営協議会 議事録

○ 日 時 令和6年11月25日(月) 10時00分 ~

○ 場 所 和歌山県立南部高等学校 応接室

○ 参加者 畑﨑委員(会長)・井戸委員・大樫委員・大和田委員 (Web)

火縄委員・辻委員

橋本(教頭) 以上7名

議 題

1 開会挨拶

2 部会からの報告等

<プロモーション部会>

10月30日にみなべ町がSDGs 未来都市に選定された事を受け、本校生徒も参加しキックオフイベントを開催。地域の大人と高校生がグループとなり意見交換をする時間もあり、世代を超えた交流が行われた。今後も学校と地域が結びついて活動できる機会を増やしていきたい。

<域学連携部会>

11月1日に自衛隊の方に来ていただいて防災スクールを行った。詳細については別紙

3 学校評価について

質問項目は昨年度と同じ物を使う

- →「部活動」について問う内容をもう少し入れることはできないか
- →中学生にもアンケートの回答をお願いしても良いのではないか

実施日程については昨年と同じ時期に行う(1月)

4 その他

- ・第4回学校運営協議会 日程案2月12日(水)10:00~ で実施予定
- ・地域みらい留学を利用して全国募集の案内をできないか
- ・学食について現状はどうなっているか

南部高校防災スクール R 6. 11. 1

防災実技教育アンケート集計結果について



新聞スリッパ作成1



止血法1



ロープワーク



新聞スリッパ作成2



止血法2



簡易担架

1 防災実技内容で最も印象に残ったことは

• 止血法 タオルを使用して止血する方法

65件

・ 新聞スリッパ 新聞紙を利用して簡易なスリッパを作成する方法 70件

・ロープワーク

本結び 34件

命綱結び 47件

• 簡易担架

垂木2本と毛布1枚を活用しての担架作成及び搬送 48件

災害派遣活動の話

3件

2 防災実技教育の感想・意見について

- ・このような体験は初めてだったのでとても楽しく、いい経験になった。
- ・ 今回、学んだ4つの実技について災害時に役立てれるようにしたい。
- ・防災について新しい事を沢山学ぶことができ、とても貴重な体験になった。
- · やっぱり自衛隊はカッコいいと思いました。
- ・ 家族にも共有して、今後も定期的に復習したいと思います。
- ・ いつ災害がくるかはわからないが、すごく勉強になりました。
- ・ 身近なもので止血や担架、スリッパ等、いろんなものが作れることがわかった。
- ・ 自分の命も大切だが、他人の命も大切なので、いざという時はお互い助け合って、 今回教わったことを活かしたい。
- ・ 丁寧に教えて頂き、本当に分かりやすく、何の為に自衛隊があるのか分かった。
- ・ 少し工夫すれば、人を効率的に助けることができるってことを学べた。
- ・ 素早く安全に行動することの大切さを学ぶことができた。

3 一番興味のあった実技は何ですか

・ 止血法

(内訳 1年21件 2年19件 3年29件) 計 69件

・ 新聞スリッパ

(内訳 1年21件 2年14件 3年14件) 計 49件

・ロープワーク

(内訳 1年17件 2年27件 3年21件) **計 65件**

· 簡易担架

(内訳 1年 6件 2年12件 3年 8件) 計 26件